

すべてに^{やさ}優しく
いつまでも^{ゆとり}悠ある
やすらぎの^{ばい}邑でありたい

「今日も楽しかった」と
言っていただけのように…

vol.68

2015

春^号



優・悠・邑 和合

身体拘束検討委員会

委員長 伊藤良明

今年度は、昨年度と同じく引き続き身体拘束ゼロにしていいため、施設内外の研修を充実させていきます。安易な身体拘束は、ご本人の身体的、精神的な弊害はもちろん、職員の士気にも関係していきます。他の職種、委員会など全体で取り組んでいきます。特に、日々の職員の声かけが身体拘束になっていないかなど、無意識の中で身体拘束になっていないか検証していきます。

地域貢献委員会

委員長 吉澤進治

今年度は、社会福祉法人の課題である「地域貢献(施設から地域へ)」を目指して委員会の活動を活発にしていきたいと思ひます。まずは、地域の皆さまとのネットワークの構築に力を入れたいと思ひます。また、施設での介護、看護技術で地域の皆さまの役に立てるような介護者教室の開催や介護相談ができやすい関係作りにも力を入れたいと思ひます。地域あつての施設という考えを大切に、この一年、頑張りたいと思ひます。

褥瘡対策委員会

委員長 高橋和子

入居者様が長期にわたり同じ体勢で過ごされた場合、一般には床ずれとも呼ばれる褥瘡(じょくそう)が発生します。褥瘡のケアの基本は、体位変換、皮膚面の保湿と保清(清潔)、また、体圧分散寝具を使用し除圧を図ることや栄養管理です。昨年度、褥瘡が起りやすい人の危険因子を評価しケアを行いました。今年度はさらに新規褥瘡発生ゼロを目指しケアに努めてまいります。

リスク検討委員会

委員長 伊藤良明

今年度のリスク対策委員会では、利用者・入居者様に安心して生活できるように、昨年度と同様に危険予知訓練や事例検討などを行いたいと考えています。特に今年度は日々のケアの中でヒヤリしたことやハッとした事例の収集や分析、再発防止策の検討をし、そのような予測できる事故については未然に事故へつながらないようにしていきます。事故はゼロにするのは難しいですが、限りなくゼロに近づけるように今後も取り組んでいきます。

広報委員会

委員長 若山誠

昨年度の広報委員会では、和合独自の広報誌「風だより」を毎月発行し、ご家族の方を中心に情報を発信してきました。今年度の広報委員会では、風だよりのより一層の充実を図る事。そして、大きな変更点として、ホームページに和合のページが追加されます。このホームページを通じて、皆様に毎日情報を発信していきます。

感染症対策委員会

委員長 高橋和子

感染症は目に見えない微生物がヒトに感染し、様々な症状を起こしてくる病気で、重症化し生命に危険を及ぼすことに加え、施設全体に広がる場合があり、施設において最も注意し対応していく必要があります。昨年は職員や利用者様の手洗い等、基本的な予防策を確実に守り、感染拡大防止に努めてまいりました。今年度も施設に従事するスタッフが率先し、入居者・利用者様と協力して感染予防対策を実践し、安心して生活できるよう努めてまいります。

行事・余暇委員会

委員長 馬淵真

平成26年4月にオープンして1年が経ちました。昨年度はてるてる座の方や小野幼稚園の園児の皆さんなど当施設に様々なボランティアの方に来苑いただき入居者の皆さんに楽しい時間を過ごしていただくことができました。今年度は、体操やクラフト活動やレクリエーションを充実させ入居者の皆さんがメリハリのある生活を送って頂けるよう職員一丸となって様々な行事、イベントを企画しておりますのでよろしくお願い致します。

介護対策委員会

委員長 服部藤高

昨年度は主に水分摂取量の増加の取り組みを行いました。今年度はそれをベースとして食事は「誤嚥事故ゼロ」、入浴は「入浴事故ゼロとプライバシーの遵守」、排泄は「年間のおむつ代500万円」の目標を掲げました。具体的な取り組みはこれからですが、その過程において職員のスキルアップと利用者の安全で快適な生活が両立できるものと確信しています。皆様にご理解・ご協力をお願いしなければならぬ場面が出てくるかもしれませんが、その節はどうかよろしくお願い致します。

特集記事

新年度を迎えて

～各委員会の取り組みと目標～

優・悠・邑

褥瘡対策委員会

委員長 水野貴子

褥瘡ケアの基本は「原因を排除」することです。そこで、原因への対処が予防するにあたり重要です。圧迫とずれ・皮膚に加わる無理な力が血流障害を起こし、組織が壊死して褥瘡となることを考えた対処が必要です。皮膚に対する圧迫を最小限にする安楽な体位を追求し、マットレス及びクッションの選択方法や適切なポジショニングにより体の圧分散を図り、皮膚に無理をかけない介助の仕方を検討していきます。支援する側の負担を軽減しながら、褥瘡を作らないケアを目指していきます。

身体拘束検討委員会

委員長 若山宏

身体拘束に対する理解の徹底を図る事によって、日常的に行われている行為の中で入居者・利用者様に精神的及び身体的ストレスをかけていないかの検証を行い、身体拘束に対する意識を高め、実践できるようにしていきます。基本的には、自分が受けた介護を入居者・利用者様に出来るようにしていく事を心掛けた計画を立てていきます。

在宅委員会

委員長 北島賢治

今年度は、介護者教室の開催を中心に取り組んでいきます。今まで取り組めていなかったため、上手くできるか不安な部分がありますが、全力で取り組んでいきます。介護者教室を通して、少しでも在宅で介護してみえる方の介護負担の軽減につなげていきます。そして、高齢者の方に一日でも長く自宅で生活していただける手助けになるよう努力していきます。また、職員を巻き込んで介護者教室を開催することで、職員のスキルアップも図っていきます。

リスク検討委員会

委員長 吉田篤

施設の中で起こってしまった事故や、事故につながりそうな事例を検討し、同じようなことが起こらないようにするにはどのような対策を練るべきかを話し合い、ご利用者様に痛い思いや、不快な思いをできる限りしていただく、安全に楽しく過ごしていただけるにはどうすればよいかを常に考えています。「今日一日楽しかったよ」と笑顔で過ごしていただくために、少しでもご利用者様の生活の一端を担えるようにしていきます。

感染症対策委員会

委員長 小野順子

「感染症予防の基本的な知識を理解し、感染症予防や拡大防止を職員一人一人が自ら考え実践できる」を委員会の目標としています。学びの意識を向上するため、種々の感染症の基礎を定期的に回覧し、予防の技術を実践できるよう研修や勉強会などを行っていきます。委員会での活動を通して、入居者・利用者の方々が安全で快適に生活することができるよう努めていきます。

食事検討委員会

委員長 若園貴宣

今年度の食事委員会は「食事故を無くし、安全で楽しい食事を提供する」を目標としました。すべての職員が同じレベルで統一したケアができるように、食事に関わる様々なテーマ(咀嚼・嚥下の仕組み、食事姿勢、誤嚥時の対応、口腔ケアなど)に関する研修会を定期的に開催し、正確な知識を持って食事介助を行い、緊急時にも的確に動くことができる介護職を目指し、委員会活動を進めていきます。

排泄検討委員会

委員長 服部敬充

「トイレでの自然な排便」は、人間として当たり前のことです。排泄委員会では、オムツゼロに取り組んでいきます。座位のとれる人は、基本的にトイレでの排便が可能であるという意識に基づいて、全職員で実践していきます。そこで、「日中のトイレでの排便」を目標として、日中のベッド上でのオムツ交換をゼロにしていきます。介護力向上委員会と並行して、水分量の増加や歩行訓練などの基本ケアに取り組んでいきます。

行事委員会

委員長 堀江忠史

四月は花見、九月は敬老週間、十月は紅葉狩り、一月は餅つき大会など様々なイベントを計画し開催していきます。その中でも当施設の二大イベントとして、八月の夏まつり、十二月にはクリスマス会の開催を行っていきます。いつまでも明るく、元気で生活していただける様に、全職員が協力して取り組んでいきます。

広報委員会

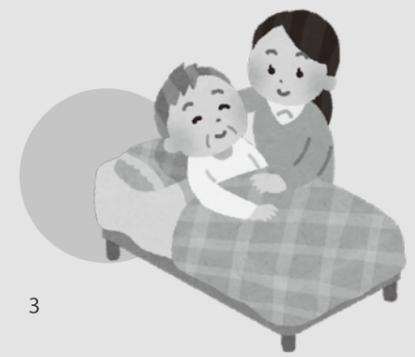
委員長 武藤朝記

広報委員会では、今まで以上に多くの情報を皆様にお伝えしていきます。年4回発行している広報誌も、もちろんですが、特にホームページに力を入れていきます。入居者・利用者の方々が日々どんな生活をしているのか、どんな表情や発言をされているのか等を、写真や文章でお伝えしていきます。また、施設内外での職員の介護への取り組みも知っていただき、より多くの方々にご理解いただけるよう活動を続けていきます。

入浴委員会

委員長 長野傑

今年度の入浴委員会の目標は「見直し」です。安全安心に入浴していただくために介助方法について改善すべき点はないのか、使用物品・器具についても、使用方法などの見直しを行っていきます。また、入浴時の清潔保持だけでなく、様々な提案を行い、今後も取り組みを行っていきます。





節分
2月3日

毎年恒例の節分の日「鬼は〜外!福は〜内!」という威勢の良い声が聞こえてきます。職員が鬼に扮し、入居者・利用者の方々に驚かせようとするのですが、逆に豆の代わりに作った紙玉を勢いよく投げつけられてビックリです。皆さんとても楽しそうに紙玉を投げられ、鬼もタジタジになり退散しました。最後は仲直りをして一緒に記念撮影をしました。



今年も無事、新年を迎えることができました。入居者・利用者の方々の無病息災を願って、毎年職員が獅子舞に扮して各フロアを回っています。大きな口を開けた獅子舞が近づいてくると、ビックリしたり、嬉しそうなお顔をしたりと、色々な表情がみられました。今年も健康で楽しい一年を送ってください。

お正月
1月1日

抹茶の振る舞い
1月2・3日

毎年年始には副施設長にお茶をたていただき、入居者・利用者の方々に召し上がっていただいています。二日間に渡り各フロアを回り、抹茶とお菓子を召し上がっていただきました。今年の関ヶ原は、正月三が日全て雪という寒さでしたが、温かいお抹茶と甘くて美味しいお菓子で体が温まったとおっしゃっていただきました。



ふれあい劇場
愛・あい座
2月23日

大垣市上石津町のボランティアグループ「愛・あい座」の方々が来苑され、人形劇を披露してくださいました。劇のテーマは「関ヶ原合戦」でした。地元で行われた世紀の一戦、関ヶ原合戦に参加した武将達のそれぞれの心中を描いた物語を、分かりやすく表現してくださいました。入居者・利用者の方々は食い入るように観ておられました。愛・あい座の方々は道具類は全て手作りで、会場も時間をかけて作ってくださいました。本当にありがとうございました。



思い出アルバム

イベント紹介
最近の楽しかった出来事を報告します



鏡開き
1月11日

年末に入居者・利用者の方々に、職員でつくったお餅を、お汁粉にして皆さんに召し上がっていただきました。温かくて美味しいお汁粉に皆さん「おいしい!おいしい!」と嬉しそうなお表情で仰っていただきました。

バイキング
1月・2月

1月のテーマは「節分」です。寿司職人の方が各フロアをまわり、入居者・利用者の方々の目の前で太巻づくりの実践をしてくださいました。今年の恵方は「西南西」です。皆さん、西南西を向いて、握りたての太巻を召し上がってくださいました。大きな口で美味しそうに召し上がっていただきました。皆さんに幸せが訪れますように。



2月のテーマは「ひな祭り」です。メインは尾頭付きの大きな鯛です。大きな鯛を皆さんに見ていただくと大変驚いておられました。食べてみると美味しく、笑顔がたくさんみられました。



ひな祭りカフェ
3月3日



ひな祭りカフェを開催しました。地域交流スペースに飾られているひな壇の近くに席を設け、入居者・利用者の方々に好きな飲み物を注文していただき、ひなあられなどのお菓子も提供させていただきました。「ひな人形立派だね」「うちは女の子がおらんかったでひな人形は買わなんだ」「久しぶりにひなあられ食べた」などと職員に話しかけて下さったり、入居者・利用者の方々同士で会話が弾み、楽しいひとときを過ごされました。



夜勤従事者健康診断
2月16日

夜勤の勤務に従事する職員を対象に健康診断が行われました。我々が健康でなければ、入居者・利用者の方々に対して良い介護はできません。今後も健康に気をつけ、介護にあたっていきます。



全体会
1月9日

冬は風邪、インフルエンザ、ノロウイルス等、様々な感染症が流行します。感染症対策で最も重要なのは手洗いです。しっかりと手洗いをすれば、多くのリスクを軽減することができます。職員全員が集まる全体会において、職員に対して手洗い後に手をどれくらい雑菌が残っているのかをチェックしました。紫外線ライトを当てると洗い残しがよくわかります。丁寧に手を洗えば、多くの雑菌を減らすことができます。これがよくわかりました。今後、現場で生かし、清潔な環境作りを心がけていきます。

理事会・評議委員会開催

3月28日に平成26年度第7回理事会、第6回評議委員会が開催されました。法人の運営に関して御討議していただきました。様々な意見が出され、意義深いものとなりました。

研修に行ってきました

- 2月6日、3月31日
平成26年度介護力向上講習会（岐阜分校）
岐阜市
- 2月23日
岐阜県老人福祉施設協議会 施設長・事務長等研修
岐阜市
- 3月5日、6日
全国老人福祉協議会 経営戦略セミナー
東京都

【詳しくはHPをご覧ください。感想などがお読みいただけます】

寄付・寄贈品

- ◆高木小夜子様ご家族 ◆吉田清子様ご家族（順不同）
- ◎ありがとうございました。大切にさせていただきます。



全体会
1月9日

冬は風邪、インフルエンザ、ノロウイルス等、様々な感染症が流行します。感染症対策で最も重要なのは手洗いです。しっかりと手洗いをすれば、多くのリスクを軽減することができます。職員全員が集まる全体会において、職員に対して手洗い後に手をどれくらい雑菌が残っているのかをチェックしました。紫外線ライトを当てると洗い残しがよくわかります。丁寧に手を洗えば、多くの雑菌を減らすことができます。これがよくわかりました。今後、現場で生かし、清潔な環境作りを心がけていきます。

施設訪問

- 社会福祉法人 山口葵会様 4名
- 長野県飯田市民生委員児童委員協議会様 21名



和合ニュース

**1月1日
獅子舞**

入居者・利用者の方々の一年の無病息災を願って獅子舞にふんした職員が皆さんの頭をかじってまわりました。獅子舞は近くの小野幼稚園にも出張し、子供たちを驚かせました。大変好評でしたので、今後も続けていきたいと思ひます。



**1月1日
お屠蘇**

優・悠・邑 和合が開所して初めてのお正月を迎える事が出来ました。正月という事で、入居者・利用者の方々にお屠蘇の振る舞いをさせていただきました。お屠蘇は一年の邪気を払い長寿を願う縁起物です。皆さん、お元気で過ごしてください。



**2月3日
節分**

節分のこの日は、赤鬼、青鬼が各フロアを回り大暴れしました。入居者・利用者の方々も力を合わせて反撃します。紙を丸めて作った紙玉を一齐に投げつけ、退治してくださいました。鬼も最後には心を入れ替え優しい鬼になりました。



**1月2日
書初め**

新年を無事迎えることができ、気持ちも新たに入居者・利用者の方々に書初めをしていただきました。皆さんに安心、安全な一年を過ごしていただきたいと思ひます。



**3月1日
野球少年
団卒団式**



近くの小野小学校の野球少年団の皆さんに毎月第4土曜日に当施設の多目的室を提供しています。ここで試合の反省会や作戦会議などを行っています。3月で小学校を卒業する団員のための卒団式に多目的室やホールを提供しました。前日に折り紙で多目的室やホールに飾りつけをしたり、団の旗などを飾ったりして準備していました。当日は、卒団する生徒たちに記念品が贈られ、みんなで一緒に歌を唄い、今後は励ま合っていました。

**2月7日
天ぷら屋台**

この日は、天ぷら職人の方々に来苑いただき、各フロアで入居者・利用者の方々の目の前で新鮮な天ぷらを揚げていただきました。フロア一杯に良い匂いが広がり、みなさんの食欲をそそりました。皆さん出来立てをその場で召し上がっていただくと、「美味しい美味しい!」と沢山の笑顔を見ることができました。



4 April
卯月(うづき)



●4月

関ヶ原の施設の周りには多くの桜の木があり毎年、見事な花を咲かせてくれます。また、米原市の三島池にも見事な桜が咲くので、入居者・利用者の方々と車で一緒に観に行ったりします。桜の花を観ながら、お茶やお菓子を食べたりして、季節を感じていただいています。少しずつ暖かくなり、皆さんの顔も自然と笑顔になっていくような気がします。

5 May
皐月(さつき)



●5月

この時期、垂井町の相川には多くの鯉のぼりが、空を元気よく泳いでいます。約350匹の鯉のぼりが泳いでいる様子はとても勇壮です。入居者・利用者の方々は「凄いねえ!たくさんいるねえ!」ととても喜ばれます。また、川沿いには多くの桜の木もあり、その景色は大変美しく感動的です。

優・悠・邑二〇一五春号

6 June
水無月(みなづき)



●6月

毎年、仏間を解放し、当施設で逝去された方々の供養祭が行われます。入居者・利用者の方々、御家族の方々が参加され、住職の読経の中、皆さんにお焼香していただいています。



毎月の定期的な行事・イベント

毎月1回

バイキング料理

毎月3回

フットマッサージ

毎月1回

理髪

毎月1回

フルーツ(ピロピロ隊)ボランティア

毎週月曜日

和紙ちぎり絵

毎月2回

理美容

第4水曜日

三味線ボランティア

毎月2回

喫茶ボランティア

第2月曜日

てるてる座カラオケボランティア

第2木曜日

関ヶ原日赤奉仕団

第3水曜日

花本様カラオケボランティア

毎月2回

ピアノ演奏会

毎週火曜日

書画教室

第2火曜日

コーラス奏音

毎週1回

マッサージ

*月によっては、日時が変更になる場合もありますので、職員におたずねください。このほかにも随時、ボランティア活動が行われます。

編集後記

新年度を迎え、各委員会も新たな気持ちで入居者・利用者の方々により質の高いケアを提供するために目標や役割の再確認をしました。各委員会で連携し、日々考えながら実践していきますのでよろしくお願致します。暖かい季節になり、外出の機会も増えると思います。お花見や祭りなどに皆さんと一緒に参加し、楽しんでいただけるようにしていきます。その様子は、この「ゆう」や「ホームページ」でご紹介させていただきますので楽しみにしてください。

特別養護老人ホーム 優・悠・邑 / デイサービスセンター えりかの里

〒503-1543 岐阜県不破郡関ヶ原町大字今須782-1 Tel.0584-43-3155(代) Fax.0584-43-3156 Mail:yu-yu-yu@viola.ocn.ne.jp

特別養護老人ホーム 優・悠・邑 和合

〒503-0005 岐阜県大垣市和合本町2丁目114-1 Tel.0584-73-6110(代) Fax.0584-73-6112 Mail:yu-yu-yu-wago@sugiwakai.jp